

◆ 今週のコメント

- レジオネラ症(肺炎型)の報告が2例(70歳代男性, 90歳代女性)あり, 症状はいずれも発熱, 咳嗽, 肺炎です。乳幼児や高齢者, 闘病中で抵抗力が低下している人はレジオネラ肺炎を発病しやすいため, 注意が必要です。
- アメーバ赤痢(腸管アメーバ症)の報告が1例(男性, 40歳代)あり, 症状は粘血便です。本年の累積報告数は12例となっています。

◆ 今週のトピックス: <手足口病>

- 手足口病の定点当たり報告数は12.56(515例)となり, 昭和57年に感染症発生動向調査が開始されて以降, 最大の流行が発生した平成23年にせまる規模の流行となっています。本市では6月18日に警報を発令しており, 現在も継続中です。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- 四類:レジオネラ症(肺炎型) 2例【1月以降の累積報告数 14例】
- 五類:アメーバ赤痢(腸管アメーバ症) 1例【1月以降の累積報告数 12例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

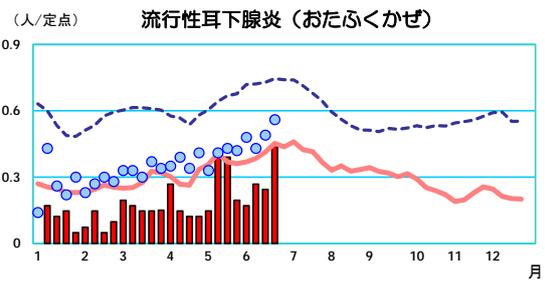
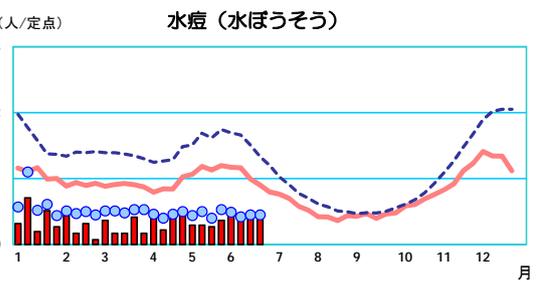
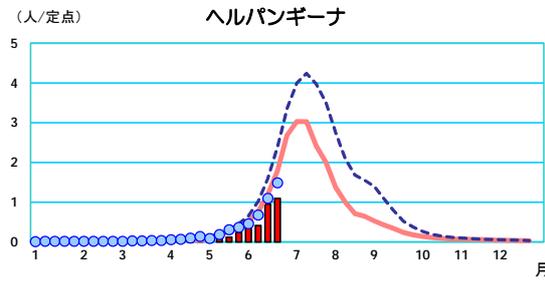
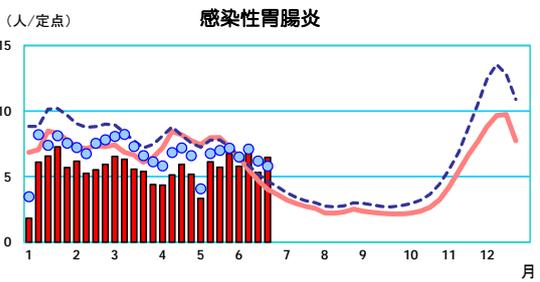
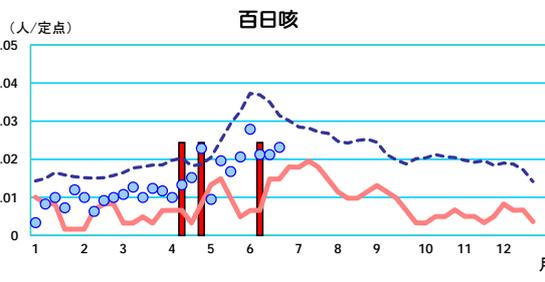
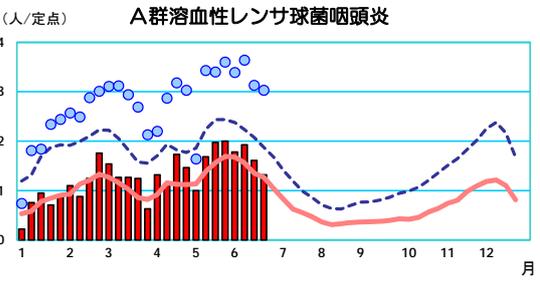
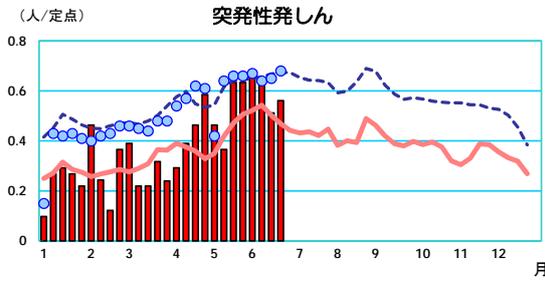
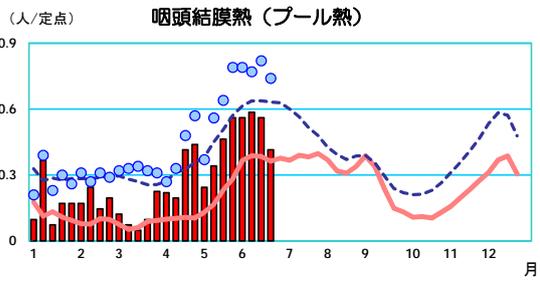
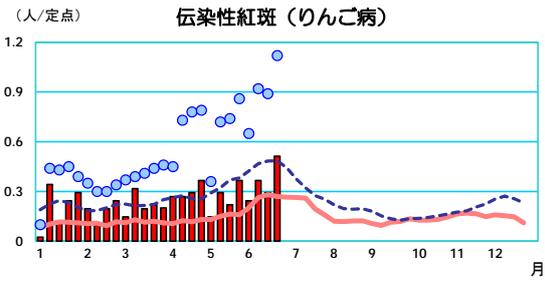
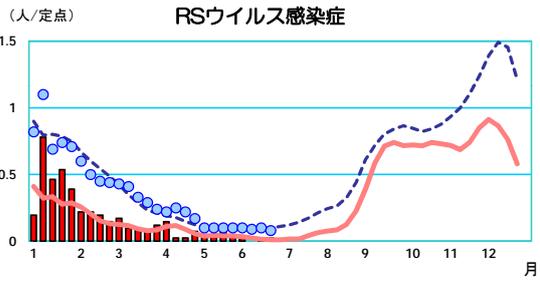
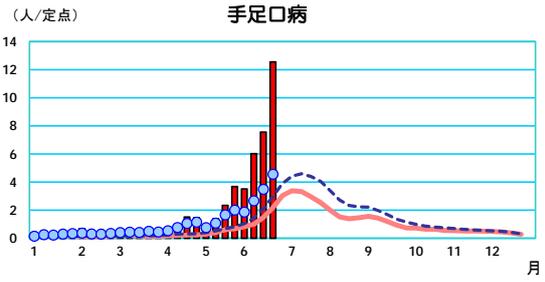
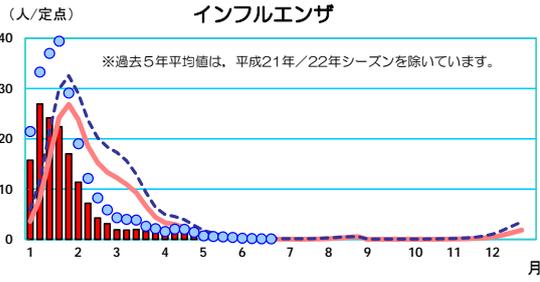
定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.03	2
小児科 (降順5位まで)	① 手足口病	12.56	515
	② 感染性胃腸炎	6.46	265
	③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.32	54
	④ ヘルパンギーナ	1.10	45
	⑤ 突発性発しん	0.56	23
眼科	流行性角結膜炎	0.60	6

【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <手足口病>
付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注)京都市のデータは, 平成27年7月1日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

ヘルパンギーナ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成27年）



第26週(6月22日～6月28日)トピックス: <手足口病>

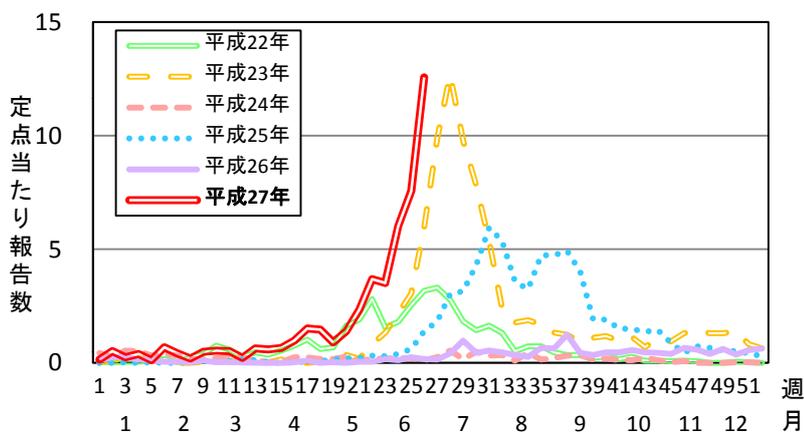
手足口病の定点当たり報告数は12.56(515例)となり、昭和57年に感染症発生動向調査が開始されて以降、最大の流行が発生した平成23年にせまる規模となっています(図1)。京都市は6月18日に、京都府は6月29日に、流行発生警報を発令しており、現在も継続中です。

本来夏にかけて拡大する感染症ですが、本年は西日本を中心に、例年よりも早いペースで流行が始まっており、近畿6府県を含む20府県で警報レベルの「5.0」を超えています(図2)。

手足口病の原因となるウイルスは、コクサッキーA群ウイルス6型(CA6)及び16型(CA16)、エンテロウイルス71型など数種類あるため、何度かかかる可能性があります(図3)。また、原因ウイルスであるコクサッキーウイルスやエンテロウイルスは、色々な消毒剤に対して高い抵抗性を持つウイルスですので、感染を予防するためには、流水と石けんによる手洗いやうがいの方が何よりも重要となります。

特に、小児の集団生活施設である保育施設、幼稚園等においては、感染を広げないために、日頃から大人も子供もしっかりと手を洗うことがとても大切です。

図1 京都市の過去5年間の流行状況



	警報レベル 超過週	ピーク時 週数	警報 期間
平成22年		第27週 (3.32)	
平成23年	第26週 (5.98)	第28週 (12.68)	7週間
平成24年		第28週 (0.54)	
平成25年	第31週 (5.95)	第31週 (5.95)	8週間
平成26年		第37週 (1.24)	
平成27年 (～第26週)	第24週 (6.02)	第26週 (12.56)	継続中

図2 都道府県別定点当たり報告数の推移

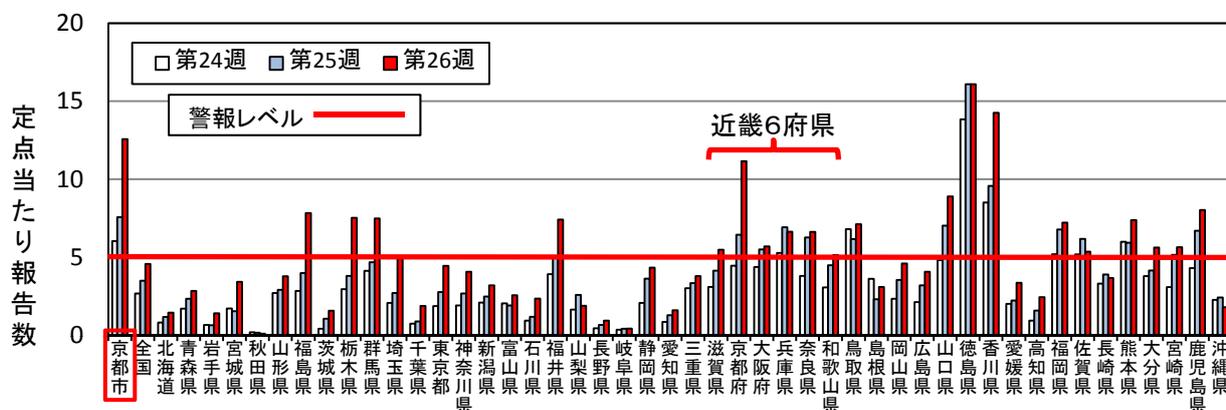
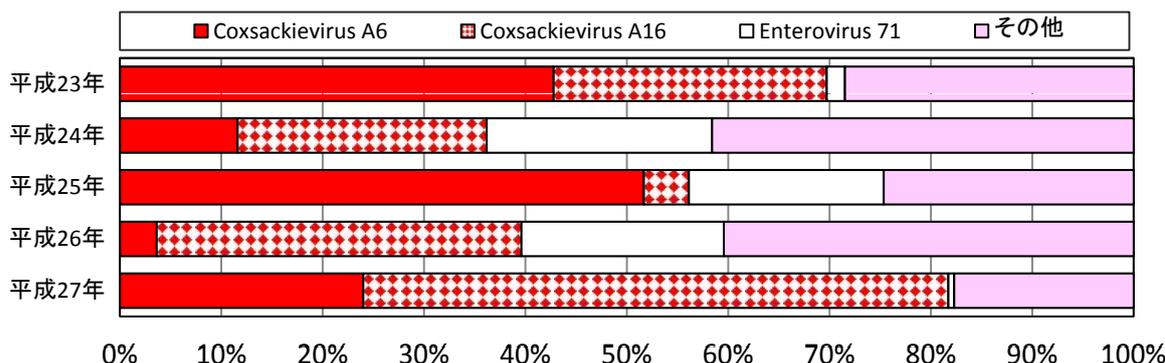


図3 全国の手足口病由来ウイルス分離・検出数(6月18日現在)



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第26週

疾病,行政区別報告数

平成27年6月22日～平成27年6月28日

データ入手日:平成27年7月1日

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘルパンギーナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	-	-	1	1	7	-	12	-	1	-	-	-	-	1						
上京	-	-	2	2	13	-	22	2	3	-	-	-	-	-						
左京	-	-	3	12	41	2	51	2	3	-	2	-	-	1						
中京	2	-	-	-	9	4	11	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	2	19	2	7	-	-	-	-	2								
山科	-	-	-	7	4	-	36	1	1	-	-	-	-	2						
下京	-	-	-	1	-	-	6	-	-	-	-	-								
南	-	-	-	2	26	1	64	3	-	-	17	4								
右京	-	-	6	10	48	2	103	6	7	-	2	1	-	1						
伏見	-	1	5	11	59	1	127	3	7	-	16	10	-	1						
西京	-	-	-	6	39	5	76	4	1	-	6	-	-	-						
京都市計	2	1	17	54	265	17	515	21	23	-	45	18	-	6	-	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘルパンギーナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	-	-	0.25	0.25	1.75	-	3.00	-	0.25	-	-	-	-	1.00						
上京	-	-	0.67	0.67	4.33	-	7.33	0.67	1.00	-	-	-	-	-						
左京	-	-	0.75	3.00	10.25	0.50	12.75	0.50	0.75	-	0.50	-	-	1.00						
中京	0.40	-	-	-	3.00	1.33	3.67	-	-	-	0.67	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	1.00	9.50	1.00	3.50	-	-	-	-	1.00								
山科	-	-	-	1.75	1.00	-	9.00	0.25	0.25	-	-	-	-	2.00						
下京	-	-	-	0.50	-	-	3.00	-	-	-	-	-								
南	-	-	-	0.67	8.67	0.33	21.33	1.00	-	-	5.67	1.33								
右京	-	-	1.20	2.00	9.60	0.40	20.60	1.20	1.40	-	0.40	0.20	-	1.00						
伏見	-	0.14	0.71	1.57	8.43	0.14	18.14	0.43	1.00	-	2.29	1.43	-	0.50						
西京	-	-	-	1.50	9.75	1.25	19.00	1.00	0.25	-	1.50	-	-	-						
京都市計	0.03	0.02	0.41	1.32	6.46	0.41	12.56	0.51	0.56	-	1.10	0.44	-	0.60	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第26週

年齢階級, 疾病別報告数

平成27年6月22日～平成27年6月28日

データ入手日:平成27年7月1日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
男女合計	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
RSウイルス感染症		1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		17	-	1	2	6	3	-	1	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		54	-	1	-	3	6	10	6	5	2	6	3	4	-	8	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		265	-	12	35	29	22	33	17	8	16	7	13	23	13	37	-	-	-	-	-	-
水痘		17	-	-	-	2	2	1	5	4	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	515	6	54	170	109	65	45	29	13	6	4	2	6	-	6	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		21	-	-	2	-	5	2	4	-	1	3	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		23	1	6	11	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		45	-	2	13	8	8	5	5	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		18	-	-	1	-	1	5	2	3	1	2	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		6	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	1	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
男女合計	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	0.01	-	-
RSウイルス感染症		0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		0.41	-	0.02	0.05	0.15	0.07	-	0.02	-	0.02	0.02	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.32	-	0.02	-	0.07	0.15	0.24	0.15	0.12	0.05	0.15	0.07	0.10	-	0.20	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		6.46	-	0.29	0.85	0.71	0.54	0.80	0.41	0.20	0.39	0.17	0.32	0.56	0.32	0.90	-	-	-	-	-	-
水痘		0.41	-	-	-	0.05	0.05	0.02	0.12	0.10	-	0.02	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	12.56	0.15	1.32	4.15	2.66	1.59	1.10	0.71	0.32	0.15	0.10	0.05	0.15	-	0.15	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		0.51	-	-	0.05	-	0.12	0.05	0.10	-	0.02	0.07	0.07	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.56	0.02	0.15	0.27	0.05	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		1.10	-	0.05	0.32	0.20	0.20	0.12	0.12	0.05	-	-	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.44	-	-	0.02	-	0.02	0.12	0.05	0.07	0.02	0.05	-	0.05	-	0.02	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.60	-	-	-	-	0.20	-	-	-	-	-	-	0.10	-	-	0.20	0.10	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第26週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成27年7月1日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1	6	9	8	4	1	2
RSウイルス感染症	3	2	1	-	1	1
咽頭結膜熱	19	23	23	24	23	17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	81	82	73	79	66	54
感染性胃腸炎	234	277	237	284	218	265
水痘	11	15	21	16	16	17
手足口病	96	151	144	247	310	515
伝染性紅斑	9	15	10	15	12	21
突発性発しん	26	26	27	26	21	23
百日咳	-	-	-	1	-	-
ヘルパンギーナ	5	10	22	17	39	45
流行性耳下腺炎	16	8	7	11	10	18
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	2	3	10	10	6	6
細菌性髄膜炎 ※2	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4	-	-	-	-	-	-
合計	508	621	583	734	723	984

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1	0.09	0.13	0.12	0.06	0.01	0.03
RSウイルス感染症	0.07	0.05	0.02	-	0.02	0.02
咽頭結膜熱	0.46	0.56	0.56	0.59	0.56	0.41
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.98	2.00	1.78	1.93	1.61	1.32
感染性胃腸炎	5.71	6.76	5.78	6.93	5.32	6.46
水痘	0.27	0.37	0.51	0.39	0.39	0.41
手足口病	2.34	3.68	3.51	6.02	7.56	12.56
伝染性紅斑	0.22	0.37	0.24	0.37	0.29	0.51
突発性発しん	0.63	0.63	0.66	0.63	0.51	0.56
百日咳	-	-	-	0.02	-	-
ヘルパンギーナ	0.12	0.24	0.54	0.41	0.95	1.10
流行性耳下腺炎	0.39	0.20	0.17	0.27	0.24	0.44
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.20	0.30	1.00	1.00	0.60	0.60
細菌性髄膜炎 ※2	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4	-	-	-	-	-	-
合計	12.48	15.29	14.90	18.62	18.08	24.43

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。